

RACING PROGRAM

出走馬一覧表

東京優駿

(GI)

第91回 日本ダービー

2024.5.26

Japanese Derby



2 東京12

11R

THE TOKYO YUSHUN (JAPANESE DERBY)

東京優駿(GI)(第91回日本ダービー)

発走15時40分 2400m(芝・左)Cコース使用

このカラー版出馬表の内容は5月24日12時00分現在のものです。その後に出走取消、騎手変更等が生じる場合がありますのでご注意ください。

Main table containing horse details, photos, jockey information, and race results for the Tokyo Derby. Columns include horse number, name, sire, dam, photos, jockey, and performance statistics.

(出走取消)

※プレレーティングは、原則としてGI・JPN1競走は6着まで、その他の重賞・オープン競走は4着までのレーティング値が対象となり、昨年のJPNサラブレッドランキング(外国馬はワールドベストレースホースランキング)と本年度レーティング最高値のうち高い方を掲載しております。プレレーティングの[...]内数字は2歳時のものです。レーティングの詳細につきましては本誌中面に掲載しております。

70th
ANNIVERSARY



HERO IS COMING.

5.26 SUN 東京競馬場 15:40発走



馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び。
競馬場・ウインズへは電車・バスで。馬券は正規の窓口で。

日本ダービーへの道

Road to
the
Japanese Derby

「日本ダービー馬」の称号を手中にせんと府中に集った精鋭たち。
ここでは重賞競走を中心にこれまでの激戦の流れを振り返ってみよう。

2023
12.17 朝日杯フューリティステークス(GI)
阪神競馬場 1600m(芝・右・外) 晴・良 17頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ジャンタルマンタル	川田 将雅	高野 友和	1:33.8	①	7 4
2	エコロヴァルツ	武 豊	牧浦 充徳	1 1/4	④	15 17
3	タガノエルピーダ	団野 大成	斉藤 崇史	クビ	⑤	3 3
4	ジュンテイク	M.デムーロ	武 英智	アタマ	⑩	15 8
5	タガノデュード	古川 吉洋	宮 徹	1/2	⑮	13 10

2023
12.28 ホープフルステークス(GI)
中山競馬場 2000m(芝・右) 晴・良 16頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	レガレイラ	C.ルメール	木村 哲也	2:00.2	①	14 14 11 10
2	シンエンペラー	B.ムルザバエフ	矢作 芳人	3/4	②	3 4 3 2
3	サンライズジパング	菅原 明良	音無 秀孝	2	⑬	3 4 5 5
4	アドミラルシップ	H.ドイル	相沢 郁	3/4	⑪	12 12 13 12
5	ミスタージーティー	坂井 瑠星	矢作 芳人	アタマ	⑦	12 13 13 12

2024
4.14 皐月賞(GI)
中山競馬場 2000m(芝・右) 晴・良 17頭
ジャスティンミラノが無敗で皐月賞制覇を果たす。
勝ちタイムはコースレコード。

着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ジャスティンミラノ	戸崎 圭太	友道 康夫	R1:57.1	②	5 5 4 4
2	コスモキュランダ	J.モレイラ	加藤士津八	クビ	⑦	9 8 9 8
3	ジャンタルマンタル	川田 将雅	高野 友和	1/2	③	3 3 3 2
4	アーバンシック	横山 武史	武井 亮	1 1/2	⑥	13 13 13 10
5	シンエンペラー	坂井 瑠星	矢作 芳人	クビ	⑤	8 8 7 6



2024 4.27 **テレビ東京杯青葉賞(GII)**
東京競馬場 2400m(芝・左) 曇・良 17頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	シュガークン	武 豊	清水 久詞	2:24.2	②	4 5 5 6
2	ショウナンラプンタ	鮫島 克駿	高野 友和	アタマ	⑦	11 8 9 9
3	デュアルウィルダ	J.モレイラ	堀 宣行	3/4	④	9 11 12 12
4	サトノシュトラセ	M.デムーロ	友道 康夫	クビ	⑥	13 11 7 8
5	ウインマクシマム	松岡 正海	畠山 吉宏	アタマ	③	2 2 2 2

2024 5.4 **京都新聞杯(GII)**
京都競馬場 2200m(芝・右・外) 晴・良 15頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ジュンテイク	藤岡 佑介	武 英智	2:11.2	⑧	3 4 4 5
2	ウエストナウ	横山 典弘	佐々木晶三	1	⑤	1 1 1 2
3	ヴェローチェエラ	川田 将雅	須貝 尚介	1/2	②	10 10 11 8
4	アドマイヤテラ	M.デムーロ	友道 康夫	1 1/2	⑥	10 11 8 2
5	キープカラム	武 豊	中竹 和也	クビ	④	12 13 11 8

2024 5.4 **プリンシパルステークス(L)**
東京競馬場 2000m(芝・左) 晴・良 13頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ダノンエアズロック	J.モレイラ	堀 宣行	1:59.6	①	4 4 5
2	メリオール	戸崎 圭太	友道 康夫	1 1/4	④	4 6 5
3	アスクカムオンモア	北村 友一	藤原 英昭	クビ	⑦	2 4 3
4	ヴィレム	北村 宏司	藤原 英昭	アタマ	⑨	11 10 11
5	ファビュラススター	横山 武史	萩原 清	3/4	③	12 2 3

無敗の皐月賞馬が戴冠か、それとも…

朝日杯フューチュリティS優勝のジャンタルマンタルと、ホープフルSで牝馬として史上初の牝牝混合2歳GI制覇を果たしたレガレイラ。2頭のGI馬を含む17頭で争われた皐月賞は、毎日杯を6馬身差で逃げ切ったメイショウタバルがハイペースで引っ張り、コースレコードの決着に。ハイレベルな一戦を制したのは、共同通信杯の勝ち馬ジャスティンミラノだった。これで3戦無敗。父はキズナで、ダービーでは祖父ディープインパクトから続く父仔3代ダービー制覇という空前の偉業がかかる。また友道康夫調教師は、勝てば歴代単独2位のダービー4勝目となる。

クビ差の2着は弥生賞ディープインパクト記念勝ち馬コスモキュランダ。加藤士津八調教師は開業6年目で初のダービー挑戦となる。

3着はジャンタルマンタル。4着に追い込んだアーバンシックと6着のレガレイラは、ともに父が新種牡馬スワーヴリチャード。父も、祖父のハーツクライもダービーは2着だった。2代続いた悔しさは孫が晴らす。レガレイラはウオッカ以来、戦後2頭目の牝馬のダービー制覇に挑む。

5着のシンエンペラーはフランス産馬。2001年にダービーが外国産馬に開放されて24年目、ついに初勝利なるか。

スプリングSを3馬身半差で圧勝しながら皐月賞を回避したシックスペンスも注目のキズナ産駒。定年を2年後に控える伯楽・国枝栄調教師は悲願のダービー制覇へ。

青葉賞はキタサンブラックの半弟シュガーくんが優勝。9年前14着の兄の雪辱を期す。2着のキズナ産駒ショウナンラプンタとともに「青葉賞組」初の戴冠を果たせるか。

デビュー9戦目で京都新聞杯を制したジュンテイクもキズナ産駒。キャリア10戦以上でのダービー制覇は、2008年ディープスカイの11戦目以来となる。

プリンシパルSはダノンエアズロックが差し切ってダービー出走権を獲得。敗戦は弥生賞の7着のみで東京は3戦全勝だ。

その他、NHKマイルカップ4着から臨む新種牡馬ブリックスアンドモルタル産駒ゴンバデカーブースも注目の1頭だ。

※5月13日までの状況をもとに構成 (競馬ライター:軍土門隼夫)

主な重賞・リステッド競走結果一覧

日付	レース名	格	競馬場	距離	優勝馬名	騎手名	人気
2023. 8.27	新潟2歳S	GIII	新潟	芝1600	アスコリピチエーノ	北村 宏司	①
9. 2	札幌2歳S	GIII	札幌	芝1800	セットアップ	横山 武史	③
10. 7	サウジアラビアロイヤルC	GIII	東京	芝1600	ゴンバデカーブース	松山 弘平	③
11.11	デイリー杯2歳S	GII	京都	芝1600	ジャンタルマンタル	鮫島 克駿	①
11.18	東京スポーツ杯2歳S	GII	東京	芝1800	シュトラウス	J.モレイラ	④
11.25	京都2歳S	GIII	京都	芝2000	シンエンペラー	J.モレイラ	①
12.17	朝日杯フューチュリティS	GI	阪神	芝1600	ジャンタルマンタル	川田 将雅	①
12.28	ホープフルS	GI	中山	芝2000	レガレイラ	C.ルメール	①
2024. 1.14	京成杯	GIII	中山	芝2000	ダノンデサイル	横山 典弘	⑤
2. 4	きさらぎ賞	GIII	京都	芝1800	ビザンチンドリーム	R.ピーヒュク	①
2.11	共同通信杯	GIII	東京	芝1800	ジャスティンミラノ	戸崎 圭太	④
3. 3	弥生賞ディープインパクト記念	GII	中山	芝2000	コスモキュランダ	M.デムーロ	⑥
3.17	スプリングS	GII	中山	芝1800	シックスペンス	C.ルメール	①
3.23	毎日杯	GIII	阪神	芝1800	メイショウタバル	坂井 瑠星	⑤
4.14	皐月賞	GI	中山	芝2000	ジャスティンミラノ	戸崎 圭太	②
4.27	青葉賞	GII	東京	芝2400	シュガーくん	武 豊	②
5. 4	京都新聞杯	GII	京都	芝2200	ジュンテイク	藤岡 佑介	⑧
5. 4	プリンシパルS	L	東京	芝2000	ダノンエアズロック	J.モレイラ	①
5. 5	NHKマイルカップ	GI	東京	芝1600	ジャンタルマンタル	川田 将雅	②

※牝馬限定戦を除く①芝1600m以上の2歳重賞、②芝1800m以上の3歳重賞、およびプリンシパルSとNHKマイルカップを掲載

●YouTube・JRA公式チャンネルで重賞レース動画／日本ダービー関連動画が見られます。



ハナムケくんの 優雅な週末

作画 ウマハナ厩舎

第91回 **東京優駿** の巻

ついにやってきた日本競馬の祭典 **ダービー!**

馬野ハナムケ

ワクワクが止まりん!

引き締まる思い!

ドキドキドキ

予想するときは、まるで自分も最高峰の戦いに参加するような…

研ぎ澄まされた緊張感。2400mのゴールの先に「世界」を見据え…

いろいろ言ってるけど予想スタイルラブすぎじゃね?

ポテチの指でスマホさわるとかまじムリ!

昨年優勝 タスティエーラ

'07年優勝 ウホッカ

えへ

あは

タスティエーラ

「世界」といえば、今年あらためて脚光を浴びた日本の映画スター『ゴジラ』!

『ゴジラ-1.0』米アカデミー賞 視覚効果賞 受賞!

5

そのルーツは、昭和29年公開のモノクロ映画、『ゴジラ』

『ゴジラ』(第1作・'54)

6

そしてこの年 われらがJRA 日本中央競馬会 も産声をあげた!

1954年9月 日本中央競馬会 設立

JRA

オギャー

おめでと

「JRA」の名称とマークは1987年から!

7

創設以来70年の歩みは

戦後、日本競馬の復興と…

二木柳俊夫 '22回 '55年優勝

オートキツ

日本中央競馬会としての最初の日本ダービー

8

隆盛の歴史!

JRA 10周年ごとのダービー馬

豪華～☆

三冠馬が3頭!

ナリタブライアン

'64	シンザン
'74	コーネルランサー
'84	シンボリルドルフ
'94	ナリタブライアン
'04	キングカメハメハ
'14	ワンアンドオンリー
'24	? ? ?

つまり今年は!?

ワカタカ ('32年) 初代日本ダービー馬

10

「ダービー」はその国の馬産や、育成・調教の指標となるレース

11

ダービー馬のDNAは継がれてゆき次代のダービーを彩ってゆく…

'98年 優勝 スペシャルウィーク

父としてもダービーを盛り上げるよ!

ショザリオ

'05年 オークス

エピファネイア

'13年 ダービー2着

エフフォーリア

'21年 ダービー2着

11

そしてダービー馬の影響力は国内にとどまらない

マヒキ コントレイル

ディープインパクトの産駒は日本ダービー7勝!

英・愛ダービー

海外のダービーも制覇!

ディープインパクト

ディープフリランテ

ワグネリア

シャフリヤール

オギューストロダン

ロジャーパローズ

仙ダービー

スタビオグマン

キズナ

12

今や日本ダービーは世界中から注目されている!

JRA創立70周年のメモリアルダービー 栄冠はだれの手に!?

めざせ最優秀予想賞!! 獲ったる!

'22年 ドウデュース

2着 イクイックス

昨年、レーティング世界1位!

13

JRA
70th Anniversary

名馬の肖像

ダービー メモリアルヒーロー

ディープインパクト

Deep Impact

新たな始まり

ありふれた麗句を並べ
使い古された修辞を重ねて
いま目にしたこの光景の描写を
虚飾に堕とすべきではない
もはや言葉など必要ない

ただ衝撃に身をまかせればいい
真正面から受け止めればいい
全身に驚嘆が満ちていく陶酔を
この瞬間に立ち会えた幸運を
静かに喜び反芻すればいい

そして誰もが気づいたはずだ
新たな歴史が始まったことに
このさき同じ道を駆ける者たちが
追い続け超えなければならぬ
存在が誕生したことに

2002.3.25生 牡 鹿毛
父：サンデーサイレンス
母：ウインドインハーヘア

通算成績：14戦12勝(うち海外1戦0勝)

主な勝ち鞍：2005 皐月賞(GI)

東京優駿(日本ダービー)(GI)

菊花賞(GI)

2006 天皇賞(春)(GI)

宝塚記念(GI)

ジャパンカップ(GI)

有馬記念(GI)





2005年 東京優駿(日本ダービー) (GI)

ターフを飛翔した無敗の三冠馬

武豊騎手が「走っているというより飛んでいる感じ」と評した末脚で、無敗の三冠馬に輝いたディープリンパクト。その人気が社会現象にもなった稀代の名馬のデビューは、2歳12月のことだった。

新馬戦を圧勝したディープリンパクトは、翌2005年も若駒S、弥生賞と連勝。皐月賞も、スタートで躓いて大きく出遅れながら、最後は差し切って2馬身半差を付ける圧巻の走りで勝利してみせた。

迎えた日本ダービーもスタートでやや出遅れたものの、そのまま後方を追走すると、3コーナーから外をぐんぐん上がっていく。そして直線、ディープリンパクトは飛んだ。馬場の外を、まさに1頭だけ別のレースを走っているかのように伸びて、最後は懸命に粘るインティライミに5馬身差でゴール。勝ちタイムの2分23秒3は当時のレースレコードタイ。単勝支持率73.4%はハイセイコーの66.6%を大きく上回るダービー史上1位で、単勝110円は日本ダービーの史上最低払戻金額(同種類)となった。

秋には菊花賞レコードとなる13万6701人の前で史上6頭目の三冠を達成し、この年のJRA賞年度代表馬に選出。無敗の三冠馬はシンボリルドルフ以来21年ぶり、史上2頭目だった。

翌2006年も天皇賞(春)、宝塚記念と連勝したディープリンパクトは凱旋門賞に挑戦。3位入線(後に失格処分)で日本馬の悲願達成には至らなかったが、帰国後にはジャパンカップを完勝。続く有馬記念も圧勝で有終の美を飾り、2年連続で年度代表馬のタイトルを獲得して現役生活を終えた。

引退後は2008年、顕彰馬に選出されたディープリンパクト。種牡馬としてもジェンティルドンナ、コントレイルなど数え切れないほどのGI馬を世に送り、11年連続でJRAサイヤーランキングのトップに君臨するなど、競走馬時代に優るとも劣らない成功を取めた。

東京優駿(GI) (72回日本ダービー)

2005年5月29日 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/差	人気	通過順位
1	ディープリンパクト	牡3	57	武豊	池江泰郎	2:23.3	①	15 13 12 10
2	インティライミ	牡3	57	佐藤哲三	佐々木晶三	5	②	6 3 3 2
3	シックスセンス	牡3	57	四位洋文	長浜博之	2 1/2	⑦	17 15 14 10
4	アドマイヤフジ	牡3	57	福永祐一	橋田満	3/4	⑨	10 10 10 10
5	マイネルレコルト	牡3	57	後藤浩輝	堀井雅広	3/4	⑧	16 18 18 15

ディープリンパクト Deep Impact 2002年3月25日生 牡 鹿毛

父:サンデーサイレンス 母:ウインドインハーヘア 母の父:Alzao

生産:早来・ノーザンファーム

馬主:金子真人氏→金子真人ホールディングス 株式会社

通算成績:14戦12勝(うち海外1戦0勝)

主な勝ち鞍

2006年 有馬記念(GI)、ジャパンカップ(GI)、宝塚記念(GI)、天皇賞(春)(GI)、阪神大賞典(GII)

2005年 菊花賞(GI)、日本ダービー(GI)、皐月賞(GI)、神戸新聞杯(GII)、弥生賞(GII)



2006年有馬記念(GI)

東京優駿(日本ダービー) メモリアルヒーローファン投票結果

2023年に行った70周年メモリアルヒーローファン投票、本競走の結果は以下の通りです。

1位:ディープインパクト(33,449票)

2位 ウオッカ 22,394票 2007 優勝



3位 コントレイル 18,531票 2020 優勝



4位 キズナ 16,098票 2013 優勝



5位 オルフェーヴル 13,057票 2011 優勝



ダービー優勝までの軌跡

メモリアルヒーローファン投票の上位馬について、ダービー出走時のレーシングプログラムには、以下の出馬表が掲載されていました。

2005.5.29 晴・良 18頭 勝ちタイム 2:23.3	5	サンデーサイレンス ⑤ ディープインパクト ウインドインハーヘア (Alzao) 2002.3.25生 早来・ノーザンファーム		牡3 鹿 武 豊 1969.3.15生 O型 57 金子 真人氏 池江 泰郎(栗東)	2005.4.17 中山 皐月賞 G I 18ト 1人 1 57% 武 豊 芝2000良 1:59.2	2005.3.6 中山 報知杯弥生賞 G II 10ト 1人 1 56% 武 豊 芝2000良 2:02.2	2005.1.22 京都 若駒 S 7ト 1人 1 56% 武 豊 芝2000良 2:00.8
2007.5.27 晴・良 18頭 勝ちタイム 2:24.5	3	タニノギムレット 108 M ③ ウオッカ タニノシスター(ルシオン) 2004.4.4生 静内・カンタリー牧場		牡3 鹿 四位 洋文 1972.11.30生 B型 55 谷水 雄三氏 角居 勝彦(栗東)	2007.4.8 阪神 桜花賞 G I 18ト 1人 2(108) 55% 四位洋文 芝1600良 1:33.9	2007.3.3 阪神 チューリップ賞 G II 16ト 1人 1(108) 54% 四位洋文 芝1600良 1:33.7	2007.2.3 京都 エルフィン S 9ト 1人 1(105) 56% 四位洋文 芝1600良 1:33.7
2020.5.31 曇・良 18頭 勝ちタイム 2:24.1	5	ディープインパクト 120 I コントレイル ロードクロサト(Unbridled's Song) 2017.4.1生 新冠・株式会社 ノースヒルズ		牡3 青鹿 福永 祐一 1976.12.9生 B型 57 前田 晋二氏 矢作 芳人(栗東)	2020.4.19 中山 皐月賞 G I 18ト 1人 1(120) 57% 福永 祐一 芝2000稍 2:00.7	2019.12.28 中山 ホープフルSG I 13ト 1人 1(115) 55% 福永 祐一 芝2000良 2:01.4	2019.11.16 東京 東京スポーツ杯2歳SG III 8ト 1人 1(114) 55% R.ムーア 芝1800良 R1:44.5
2013.5.26 晴・良 18頭 勝ちタイム 2:24.3	1	ディープインパクト 110 L キズナ キャットクイル(Storm Cat) 2010.3.5生 新冠・株式会社 ノースヒルズ		牡3 青鹿 武 豊 1969.3.15生 O型 57 前田 晋二氏 佐々木晶三(栗東)	2013.5.4 京都 京都新聞杯 G II 16ト 1人 1(110) 56% 武 豊 芝2200良 2:12.3	2013.3.23 阪神 毎日杯 G III 13ト 1人 1(108) 56% 武 豊 芝1800良 1:46.2	2013.3.3 中山 報知杯弥生賞 G II 12ト 3人 5(108) 56% 武 豊 芝2000良 2:01.1
2011.5.29 雨・不良 18頭 勝ちタイム 2:30.5	5	ステイゴールド 116 I オルフェーヴル オリエントアート(メジロマックイーン) 2008.5.14生 自営(前社)・ノーザンファーム		牡3 栗 池添 謙一 1979.7.23生 O型 57 (南)サンデーレーシング 池江 泰寿(栗東)	2011.4.24 東京 皐月賞 G I 18ト 4人 1(116) 57% 池添 謙一 芝2000良 2:00.6	2011.3.26 阪神 スプリングSG II 18ト 1人 1(110) 56% 池添 謙一 芝1800良 1:46.4	2011.2.6 京都 きさらぎ賞 G III 12ト 2人 3(105) 56% 池添 謙一 芝1800良 1:47.8

※レース名、条件等は当時のものです。表の見方につきましては本年の出馬表(カラー2ページ)をご覧ください。

Mémoires 東京優駿 (GI) (第90回日本ダービー)

2023

winner タスティエーラ

Fastiera



大接戦を制し世代の頂点へ

第90回の節目を迎えた日本ダービーの中心は、史上8頭目となる無敗の二冠制覇に挑むソールオリエンズ。皐月賞では豪快な追い込みで新馬戦、京成杯に続くデビュー3連勝を達成しており、単勝1.8倍の圧倒的な支持を集めていた。

続く2番人気は、史上初の青葉賞からの日本ダービー制覇を狙う3連勝中のスキルヴィング。3番人気は皐月賞3着、共同通信杯を勝っているファントムシーフ。4番人気は皐月賞2着のタスティエーラで大一番のゲートは開かれた。

レースはホープフルSの覇者ドラエレーデがスタート直後に落馬する波乱の幕開けとなった。プリンシパルSを逃げ切ったパクスオトマニカが2番手以下を引き離す展開となる中、ソールオリエンズは後方待機だった皐月賞から一転、6番手を追走。そのすぐ前にタスティエーラがいた。

じわじわ前に迫りながら直線に向けたタスティエーラは、直後のソールオリエンズよりも一瞬早くスパート。力強く伸びて、残り200mでついに先頭に立つ。皐月賞でも積極的な仕掛けから直線でいったん先頭に立ちながら、最後に差された。もう負けるわけにはいかない。初コ

ンビを組むダミアン・レーン騎手の激励に応え、ファイトし続けるタスティエーラ。外からはソールオリエンズと青葉賞2着のハーツコンチェルト、最内からはスプリングS勝ちのベラジオオペラが差を詰めてくるが、最後まで並ばせることなくゴール。4頭が同タイムという大激戦を制し、同世代7708頭の頂点に立った。

堀宣行調教師は2015年のドララメンテ以来、2度目の日本ダービー制覇となった。レーン騎手は初勝利。初コンビの馬と騎手による優勝は、1954年のゴールデンウエーブと岩下密政騎手以来、なんと69年ぶりの快挙だった。

東京優駿 (GI) (第90回日本ダービー)

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	タスティエーラ	牡3	57	D.レーン	堀 宣行	2:25.2	④	④④④④④
2	ソールオリエンズ	牡3	57	横山 武史	手塚 貴久	クビ	①	⑥⑥⑥⑥⑥
3	ハーツコンチェルト	牡3	57	松山 弘平	武井 亮	ハナ	⑥	⑩⑩⑩⑩⑩
4	ベラジオオペラ	牡3	57	横山 和生	上村 洋行	ハナ	⑨	⑧⑧⑩⑩⑩
5	ノッキングポイント	牡3	57	北村 宏司	木村 哲也	1	⑮	⑥⑦⑨⑨⑨
6	ホウオウビスケッツ	牡3	57	丸田 恭介	奥村 武	アタマ	⑯	②②②②②
7	シーズンリッチ	牡3	57	戸崎 圭太	久保田貴士	1 1/4	⑭	③③③③③
8	ファントムシーフ	牡3	57	武 豊	西村 真幸	クビ	③	⑫⑫⑨⑨⑨
9	シャザーン	牡3	57	岩田 望来	友道 康夫	クビ	⑮	⑩⑩⑫⑫⑫
10	フリームファクシ	牡3	57	吉田 隼人	須貝 尚介	1/2	⑫	⑩⑩⑫⑫⑫
11	サトノグランツ	牡3	57	川田 将雅	友道 康夫	1 1/4	⑦	⑭⑭⑭⑭⑭
12	メタルスピード	牡3	57	津村 明秀	斎藤 誠	クビ	⑬	④④④④④
13	パクスオトマニカ	牡3	57	田辺 裕信	久保田貴士	クビ	⑰	①①①①①
14	トップナイフ	牡3	57	横山 典弘	昆 貴	1 1/4	⑩	⑮⑮⑮⑮⑮
15	グリユーネグリーン	牡3	57	石川裕紀人	相沢 郁	3/4	⑯	⑧⑧⑫⑫⑫
16	ショウナンパシット	牡3	57	M.デムーロ	須貝 尚介	5	⑪	⑰⑰⑰⑰⑰
17	スキルヴィング	牡3	57	C.ルメール	木村 哲也	大差	②	⑫⑫⑬⑬⑬
止	ドラエレーデ	牡3	57	坂井 瑠星	池添 学	競走中止	⑧	-----

単勝 ⑫830円 複勝 ⑫200円 ⑤120円 ⑩380円 枠連 (3-6)560円
 馬連 ⑤-⑩690円 馬単 ⑫-⑮2,330円 ワイド ⑤-⑩360円 ⑩-⑰1,970円 ⑤-⑰820円
 3連複 ⑤-⑰⑫4,700円 3連単 ⑫-⑮⑩29,810円

ハロンタイム 12.6-10.7-12.0-12.6-12.5-12.4-12.8-12.4-11.9-11.6-11.9-11.8
 通過タイム 600m⑫35.3-800m⑫47.9-1000m⑫1:00.4-1200m⑫1:12.8-1400m⑫1:25.6-1600m⑫1:38.0-1800m⑫1:49.9-2000m⑫2:01.5-2200m⑫2:13.4



優勝馬:タスティエーラ

2020.3.22生 牡 鹿毛
 父:サトノクラウン
 母:バルテイトウラ
 母の父:マンハッタンカフェ
 生産:安平・ノーザンファーム
 馬主:有限会社 キャロットファーム

2022

winner ドウデュース

Do Dewce



5月29日 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ドウデュース	牡3	57	武 豊	友道 康夫	2:21.9	③	13 14 14 14
2	イクイノックス	牡3	57	C.ルメール	木村 哲也	クビ	②	16 16 16 14
3	アスクピクターモア	牡3	57	田辺 裕信	田村 康仁	2	⑦	2 2 2 2
4	ダノンペルーガ	牡3	57	川田 将雅	堀 宣行	クビ	①	10 10 11 11
5	プラダリア	牡3	57	池添 謙一	池添 学	3	⑤	5 5 6 5



2019.5.7生 牡 鹿毛
 父:ハーソクライ
 母:ダストアンドダイヤモンド 母の父:Vindication
 生産:安平・ノーザンファーム
 馬主:株式会社 キーフーズ

2021

winner シャフリヤール (馬番10)

Shahryar



5月30日 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 17頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	シャフリヤール	牡3	57	福永 祐一	藤原 英昭	2:22.5	④	7 7 11 9
2	エフフォーリア	牡3	57	横山 武史	鹿戸 雄一	ハナ	①	3 4 9 9
3	ステラヴェローチェ	牡3	57	吉田 隼人	須貝 尚介	1 1/4	⑨	13 14 13 12
4	グレートマジシャン	牡3	57	戸崎 圭太	宮田 敬介	ハナ	③	13 11 9 9
5	サトノレイナス	牝3	55	C.ルメール	国枝 栄	ハナ	②	7 4 2 2



2018.4.13生 牡 黒鹿毛
 父:ディーアインパクト
 母:ドバイマジスティ 母の父:Essence of Dubai
 生産:安平・ノーザンファーム
 馬主:有限会社 サンデーレーシング

未来へ、走り続ける。

70th
ANNIVERSARY



Memorial Hero
Deep Impact